

(様式2)

令和 元 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590100051		
法人名	社会福祉法人 うぐいす福祉会		
事業所名	認知症高齢者グループホームおおやちの家		
所在地	新潟市江南区うぐいす2-7-5		
自己評価作成日	令和元年5月30日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2017_022_kani=true&JigyosyoCd=1590100051-00&PrefCd=15&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和元年7月22日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

おおやちの家は設立13年目を迎えました。利用者様一人おひとりの能力を引き出しその力を活かす場を提供することで、役割や有用感をもっていただき、利用者様本位の生活となるよう努めております。毎日行うミニカンファレンスや毎月のユニット会議、主任会議を通じて意見交換をしており、それによりチームワークの向上も図っております。

全職員が外部での研修に参加し、また全体でも共有することで知識と技術を習得しております。職員のメンタル面においても、年に2回の個人面談において様々な声に耳を傾け、互いに向き合うことで関係性の向上になればと思っております。

地域とのつながりにおいては、おおやちの家の消防訓練には多くの地域の方に参加していただき、子供育成会、小中学校における福祉学習、保育園児との交流、ボランティアの方々等を通じて馴染みの関係が築かれ、気軽に声をかけてくださる方も多くなってきました。

介護福祉士、介護支援専門員など資格取得者も多いです。経営理念、介護理念にぶれることなく、利用者様ご家族様へ、そして職員同士においても「思いやり」、「共に暮らす」、「共に生きる」という気持ちで支援をして参ります。

平成30年度より、認知症対応型通所介護も開始致しました。1日3名までの受け入れですが、利用者様と同じ空間でゆっくりとした、居心地の良い時間を過ごしていただきたいと思っております。入居、通所ともに是非お気軽に見学いらしてください。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○理念の共有と実践

5つの介護理念、3つの支援方針に基づいて目標に向かって共有され実践している。毎年、年度初めに理事長より理念についての研修がある。また、職員は定期的に内部研修で理念に沿ったテーマを話し合い、個人の目標を3つ作成して実践し、6ヶ月ごとに振り返りを行うなど、事業所理念を共有して浸透するように努力している。

○これからの地域密着型サービスを目指して

消防訓練や自治会行事、福祉学習の受け入れ等、事業所から積極的に交流を図っており、13年かけて築き上げてきた地域との絆の強さが感じられる。過去には利用者が行方不明になった時、地域の子供たちも一緒に捜してくれて無事に発見された経緯もあったとのこと。日頃の交流の深さが感じられるところである。運営推進会議のメンバー構成も地域の方が多く入っており、事業所への信頼感が強いことが窺える。福祉関係(包括保健師、小規模多機能、など)5名、地域からはガソリンスタンドの店長、お米屋さんなど6名。運営推進会議の参加は自治会役員の業務としても定着している。また、消防訓練には自治会から10人以上が利用者の誘導、訓練に参加してもらっている。事業所内のAEDを地域の方でも安心して使えるよう回覧板に発信したり、散歩時にも地域の方との挨拶や会話を楽しみ、近隣の保育園児の訪問も頻繁にあるとのこと。地域の夏祭りでの休憩所になるなど、地域の一員として、ごく自然に日常的に交流がなされており、まさに地域密着型サービスを展開し目指している事業所である。